

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
(コード番号：4321 東証一部)
問い合わせ先 取締役経営企画部長 吉川 泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

Challenger Kenedix Japan Trustの私募ファンド化に関するお知らせ

当社グループは、豪州 Challenger Financial Service Group Limited (以下「チャレンジャー社」) との共同事業として、オーストラリア証券取引所に上場する不動産投資信託 (Listed Property Trust : LPT) である Challenger Kenedix Japan Trust (以下「CKT」) を運用しておりますが、この度、チャレンジャー社のグループ会社である Challenger Life Company Limited (以下「チャレンジャー・ライフ社」) による CKT 投資口の現金償還を通じて CKT は非上場の私募ファンド化され、当社グループが引き続き運用することとなりましたので、お知らせいたします。

当社においては、本件を通じて海外における上場不動産投資信託の私募ファンド化という機動的なリストラクチャリングを経験したことにより、不動産アセットマネージャーとしての提案力・対応力が強化されたものと考えており、将来的な日本国内における不動産ファンドのリストラクチャリング・ニーズにも積極的に取り組んでいく所存です。

記

1. CKT 私募ファンド化の背景

世界的な金融市場の混乱や不動産投資市場の不安定化の影響を受け、CKT においても LPT として資本市場を通じた成長戦略を実現することが困難となる中、CKT が保有する物件の長期安定的な収益性に着目したチャレンジャー・ライフ社が、現金償還を通じて CKT を私募ファンド化し、安定的な投資体制の下で CKT が保有する物件の潜在的な価値を引き出すことを目的とし行われたものです。

なお、CKT の私募ファンド化については平成 22 年 1 月 28 日に開催された CKT の投資主総会にて決議され、CKT は平成 22 年 1 月 28 日を最終取引日として非上場化されております。

2. 現金償還の概要

- 発表 平成 21 年 12 月 9 日
- 決済日 平成 22 年 2 月 8 日
- 償還価格 一投資口につき 1.05 オーストラリアドル
- 償還総額 約 152 百万オーストラリアドル (約 122 億円)
※発行済株式総数の 95%に相当 (チャレンジャー・ライフの既存保有分と合わせて 100%)

注：本件の詳細に関しては、CKT が発表している開示資料をご確認ください。

(下記ウェブサイトをご参照下さい。)

<http://www.challenger.com.au/listed/ckt/CKT.asp>

3. 当社の役割

当社の連結子会社であるケネディクス・アドバイザーズ株式会社は、CKT が私募ファンド化された後も、引き続き CKT が出資する物件取得の為の本邦 SPC とアセットマネジメント契約を締結し、投資候補物件の発掘、投資済物件の管理等を担当してまいります。

4. 当社の業績に与える影響

CKT の私募ファンド化に伴うパフォーマンスフィーとして 1.8 百万オーストラリアドル (約 1.4 億円) を、CKT のアセットマネージャーであるケネディクス・アドバイザーズ株式会社 (当社連結子会社) が受領する予定です。

以上